



今年の夏は、お休み中に遠方にお出かけする方もたくさんいらっしゃると思います。体調やケガに十分気を付けながら、お子さまからは目を離さず、楽しい思い出を作ってきてください。

危険な暑さに注意！

今年も猛暑が続き、熱中症での搬送件数も多いです。子どもは体温調整がまだ上手くできず、外気温の影響を受けやすいため、熱中症対策が必要です。

暑さ指数(WBGT)とは…



熱中症を予防することを目的とした指標で、気温とは異なります。

①湿度 ②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境 ③気温 を取り入れた指標です。

環境省暑さ指数(WBGT)	熱中症予防運動指針	日常生活における注意事項
31℃以上	危険(運動は原則中止)	高齢者においては安静状態でも発生する危険が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
28～31℃	厳重警戒(激しい運動は中止)	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
25～28℃	警戒(積極的に休憩)	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休憩を取り入れる。

熱中症対策には…

- ・環境省熱中症予防情報サイトにて暑さ指数を確認。外遊びの時間帯や遊ぶ時間を決める。
 - ・こまめな水分補給(普段は水やお茶で十分です。) ・朝食をとる
 - ・服は肩まで隠れる、吸水性、吸湿性、風通しのいい素材を選ぶ
 - ・外出先では涼しくて休むことができる場所、日陰や風通しが良い場所を確認しておく
- *車の中に子どもだけで残すことは危険です。絶対に避けましょう。

マニキュアはやめましょう

子どもの爪は大人の爪より薄くてデリケート。爪の下にある肌も敏感です。マニキュアは化学薬品を合成してできたものがほとんどです。

子ども用のはがれるタイプのものは誤飲する可能性もあります。

保育園で生活する中では、どの種類のマニキュアもつけてこないようにご協力お願い致します。👐🌈🌈🌈🌈👐

保健センターから歯科衛生士さんがきました

7月21日4歳児、5歳児歯科指導がありました。今年度は実際に歯ブラシを使用しました。子ども達はよく話を聞き、まねして歯磨きをしていました。ご家庭でも聞いてみてください。
*現在保育園では食後に水でぶくぶくうがいをし、口の中を清潔にしています。

7月園内の健康状況について

RSウイルス感染症1名 手足口病1名
ヘルパンギーナ1名